

PET-CT 検査(保険適用)に関する説明書

検査を受ける際に、以下の点をご理解、ご了承ください。

1. PET-CT 検査とは

放射性薬剤(^{18}F -FDG)を静脈へ投与し、薬剤の分布を撮影します。

PET 検査と CT 検査の画像を重ね合わせることで、がんの有無や広がりを詳しく診断できます。

2. 利点と欠点

一度に全身(頭から太もも)の撮影をすることが可能で、転移・再発の有無やがんの広がり診断に適しています。ただし、がん以外にも炎症や生理的な薬剤集積がありますので、がんの発生部位や種類により MRI など他の検査の方が有用な場合があります

3. 安全性

薬剤(^{18}F -FDG)によるアレルギー反応や副作用はほとんどありません。

CT と薬剤(^{18}F -FDG)によりわずかに被ばくを生じますが、健康被害の心配はない線量です。また、PET-CT 検査の CT は、通常より線量を抑えて撮影します。

4. 所要時間

検査時間は約2時間半～3時間です。



5. 結果説明

検査結果は紹介医に送付いたしますので、後日紹介医から説明をお受けください。

予約後のキャンセルや日時の変更は、検査依頼元の主治医を通じてご連絡をお願いいたします。

その他、事前にご注意いただく事項につきましては、郵送される『PET-CT 検査をお受けになる方へ』をご確認ください。